# 令和５年度　下條中学校グランドデザイン

学校教育目標　　雄々しきさまとたゆみなき心で「一所を打開し，万所を開く」下條中学校
① 学力の向上　（知）　② 豊かな心　（徳）　③ 心身の鍛練　（体）

## ＜学校経営ビジョン＞

『朝起きたら行きたくなる学校』を目指して
①生徒とともに創る授業の構築
②恕のある，温かい人間関係づくり
③一生懸命な取り組みを認め合える
④協働して目標達成に向かう職員集団

## ＜目指す生徒像＞

①自らの力で未来を切り開くたくましい生徒＝「剛」
②自他共に認め合い温かな関係を築ける生徒＝「愛」
③何事にも誠実に精一杯取り組む生徒　　＝「誠」

## ＜学校を取り巻く環境＞

・自主自立の気風の中で教育を大切にする村
・下條の子は下條で育てようと願い学校に協力的な家庭

## ＜生徒の様子＞

・明るく誠実で，礼儀正しい　・前向きに勉学に励む

## ＜目指す学校像と 令和５年度の重点および具体的な手立て＞

**朝起きたら行きたくなる学校**

## 学び合う＜確かな学力の育成＞

〇対話があり，「わかった」を実感できる授業づくり
〇ＡＳＫタイムによる基礎学力の定着

１「つなぎ合う」をキーワードとした対話活動と振り返り
２　思考力・判断力・表現力等の育成
３　ＡＳＫタイムの計画的な推進

◇具体的指標
学校　　：「授業内容が理解できる」(3,8⇨4,2Ｐ以上へ)
自己評価　「話し合い・教え合いができる」(4,2⇨4,5Ｐ以上へ)

## 認め合う＜思いやる心の育成＞

〇個性を認め合い尊重し合う人権感覚の育成
〇諸活動に協力し合える集団づくり

１　人権集会・全校音楽等をとおした全校交流の充実と，主体的な生徒会活動の実践
２　生徒相談やＱＵ等の活用による安心できる学級づくり

◇具体的指標
学校自己評価：「学校に行くのが楽しい」(3,6⇨4,0Ｐ以上へ)

## 高め合う＜健やかな心身の育成＞

〇下條村に誇りを持つ生徒の育成
〇目標を持って精一杯取り組む生徒の育成

１「からみ」の時間の充実とキャリア教育の推進
（中学生村づくり意見交流会，職場体験学習，下條歌舞伎，福祉交流　等）
２「汗を流す清掃」の実践
（無言・集中・気付き）
３「清々しいあいさつ」の実践
（率先・継続）

≪基盤≫　・「信州型ユニバーサルデザイン」の授業づくり　・個に寄り添った指導計画の作成とチーム支援　・ＩＣＴ活用を推進する学習形態の工夫

**【全校研究テーマ】**
自ら課題を追究し続ける生徒の育成
～主体的・対話的で深い学びの視点からの工夫～

**【家庭，地域，小学校等との連携】**
①家庭，地域，学校が連携したカッセイカ会議の実施（６回／年）
②小中連携の充実（連携会議，合同学習研修会，連絡会）
③地域行事への生徒の積極的な参加の推奨

**【学校運営の見直しや改善，発展につながる学校評価の実施】**
・生徒・保護者による学校評価（２回／年）
・「カッセイカ会議」委員による関係者評価

『朝起きたら行きたくなる学校』・・・　授業がわかる学校　いじめがなく居場所のある学校　物事に一生懸命取り組める